



あっ！危ない！ 開成町で事故が起きそうなスポット

今月号は、「交通安全」を特集しましたが、皆さんは普段の生活のなかで「危ない！」と感じたことはありませんか？個人的に、開成町は狭い道や交通量が多い道もあって意外とヒヤッとするスポットが多いと思っています。そこで今回は、特派員が危ないと感じたスポットを独自に厳選！ぜひ、皆さんの交通安全に役立ててみてください。

企画政策課 ☎84-0312



あぶないっ！



FILE1 町道 201 号線 開成水辺スポーツ公園入口近くの交差点

ポイント

- ・道幅が狭く、交差点付近の見通しが悪いが、交通量や歩行者は多い。
- ・スピードを出して走行する自転車や車が多い。



歩行者や対向車など、注意するポイントがたくさんあるね

特に朝の時間帯は交通量や人どおりが意外と多いので、余裕をもった運転をしたいですね。



FILE2 開成中央通り 開成幼稚園付近の横断歩道

ポイント

- ・道幅が広く、横断歩道付近にいる歩行者が見えづらい。
- ・信号が少なく、法定速度 50km なのでスピードが出やすい。

近くに幼稚園や小学校もあるので、子どもの飛び出しにも注意が必要ですね。

スピードの出しすぎに注意しようね



取材後記

今回紹介した以外にも、何気なく通り過ぎていたあの場所この場所に、皆さんが危ないと感じた場所がきっとあると思います。歩行中、自転車や車の運転中、相手を思いやるちょっとした気遣いで交通事故は防げると思っています。心に余裕をもって、ゆとりと譲り合いの気持ちを大切にしたいと改めて感じました。

まちづくり情報特派員 いしづか あつし 石塚 敦

FILE3 町道100号線

かながわ西湘農協開成支店付近の脇道

ポイント

- ・道路が斜めに合流するため、脇道から出てくる歩行者や自転車が発見しにくい。
- ・特に夕方時間帯は要注意！



突然の飛び出しに注意しようね

ドライバーは、歩行者や自転車が飛び出してくるかもしれない、歩行者や自転車に乗る人は、車が来るかもしれないという意識をもちましょう。

高齢者ドライバーの皆さん 「高齢者講習」で安全運転を見直しましょう！

自動車運転免許証を取得している 70 歳以上の方が必ず受ける「高齢者講習」という制度を知っていますか？高齢者講習は、少しでも長く安全に車を運転するために受ける必要があります。

今回は、高齢者講習の内容や高齢者ドライバーに心掛けていただきたいことについて、松田自動車学校の講師の方にお話を伺いました。

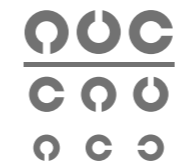


すぎもと しゅうじ
松田自動車学校 杉本 修司 さん

高齢者講習では何をやるの？



教習車を運転し、長年の運転の癖や注意点をアドバイスします。



動体視力や夜間視力、視野を測定し、自身の身体能力を把握します。



交通ルールや近隣地域の交通事情等を交えた講義を受講します。

高齢者講習では、運転の注意点や事故の怖さをお伝えするほか、動体視力や夜間視力、視野を測定し、ご自身の身体機能を把握していただいています。

加齢によって、身体機能や認知機能は衰えていきます。講習をとらしてご自身の現状を自覚し、今まで以上に周囲の安全確認をしたり、スピードを落としゆとりある運転をしたりと、これからは安全に運転するためにご自身の運転方法を見直していただけたらと思います。

受講者の声

初めての高齢者講習で緊張しましたが、とてもいい経験になりました。免許証を取得後に運転の癖や安全な運転ができていたかを教えてもらえる機会はないので、次の運転から気を付けたいです。



おおぬま 大沼 さん

混み合っています！講習の予約はお早めに！

免許失効にならないために、高齢者講習の案内はがきが警察から届いたら、なるべく早くご連絡を！松田自動車学校の窓口でも予約することができます。窓口で予約する際は、届いたはがきをお持ちください。

松田自動車学校 ☎83-5511

ホームページはこちら▶



皆さんは大丈夫ですか？

目を動かしただけの周囲確認になっていませんか？

首や頭をしっかりと動かして、周囲の安全を確認しましょう。

「ブレーキを踏んだ」だけの一時停止になっていませんか？

しっかりとブレーキを踏んで完全に停止しないと一時停止にはなりません。

一時停止しているつもりでも車が進んでいることがあるので注意▶



ゆとりある運転をしましょう！

焦っているとブレーキとアクセルを踏み間違えることもあります。時間に余裕をもち、無理をしない運転を心掛けましょう！